

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 11 月 15 日 (2007.11.15)

【公開番号】特開 2006-101009 (P2006-101009A)

【公開日】平成 18 年 4 月 13 日 (2006.4.13)

【年通号数】公開・登録公報 2006-015

【出願番号】特願 2004-282479 (P2004-282479)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/232 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 7/16 (2006.01)

H 0 4 N 7/173 (2006.01)

H 0 4 N 7/18 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/232 B

H 0 4 N 5/225 F

H 0 4 N 7/16 Z

H 0 4 N 7/173 6 4 0 Z

H 0 4 N 7/18 E

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 9 月 27 日 (2007.9.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

カメラの動作を制御し、前記カメラから得られる映像をネットワークを介して受信する映像受信装置であって、

前記カメラの動作を制御する動作要求コマンドを発行するコマンド発行手段と、

前記ネットワークの通信状況に応じて、前記コマンド発行手段により発行可能な動作要求コマンドに対応するユーザインターフェースの表示を変更する変更手段と、
を有することを特徴とする映像受信装置。

【請求項 2】

前記変更手段は、前記通信状況が予め定めた基準より悪いと判定すると、少なくともパン、チルト、ズームおよび逆光補正のうち少なくとも 1 つを含むカメラの操作コマンドに対応するユーザインターフェースから、予め設定された動作を行うカメラの操作コマンドにユーザインターフェースの表示を変更することを特徴とする請求項 1 に記載の映像受信装置。

【請求項 3】

前記予め設定された動作は、前記カメラに設定された複数のプリセット位置を巡回する動作、前記カメラのパン能力の左右の端から端までの動作、および前記カメラの全視野をスキャンする動作のうち少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 2 に記載の映像受信装置。

【請求項 4】

カメラの動作を制御し、前記カメラから得られる映像をネットワークを介して受信する映像受信装置の制御方法であって、

前記ネットワークの通信状況に応じて、前記カメラの動作を制御する動作要求コマンドに対応するユーザインターフェースを変更する変更工程と、

前記変更工程で変更されたユーザインターフェースを介して入力された、前記動作要求コマンドを発行するコマンド発行工程と、

を有することを特徴とする映像受信装置の制御方法。

【請求項 5】

前記変更工程は、前記通信状況が予め定めた基準より悪いと判定すると、少なくともパン、チルト、ズームおよび逆光補正のうち少なくとも 1 つを含むカメラの操作コマンドに対応するユーザインターフェースから、予め設定された動作を行うカメラの操作コマンドにユーザインターフェースの表示を変更すること請求項 4 に記載の制御方法。

【請求項 6】

前記予め設定された動作は、前記カメラに設定された複数のプリセット位置を巡回する動作、前記カメラのパン能力の左右の端から端までの動作、および前記カメラの全視野をスキャンする動作のうち少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 5 に記載の制御方法。

【請求項 7】

請求項 4 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の制御方法をコンピュータに実行させるプログラム。

【請求項 8】

請求項 7 に記載のプログラムを記憶していることを特徴とするコンピュータにより読み取り可能な記憶媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】映像受信装置とその制御方法

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、カメラで撮像された映像信号を受信する映像受信装置及びその制御方法に関するものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

本発明は上記問題点に鑑みてなされたもので、本願発明の特徴は、ネットワークを介した通信状況に応じて、カメラの動作を制御するための動作要求コマンドを変更することにより、ユーザによるカメラの操作性を高めた映像受信装置とその制御方法を提供することにある。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

本発明の一態様に係る映像受信装置は以下のような構成を備える。即ち、
カメラの動作を制御し、前記カメラから得られる映像をネットワークを介して受信する
映像受信装置であって、

前記カメラの動作を制御する動作要求コマンドを発行するコマンド発行手段と、
前記ネットワークの通信状況に応じて、前記コマンド発行手段により発行可能な動作要求
コマンドに対応するユーザインターフェースの表示を変更する変更手段と、
を有することを特徴とする。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

本発明の一態様に係る映像受信装置の制御方法は以下のような工程を備える。即ち、
カメラの動作を制御し、前記カメラから得られる映像をネットワークを介して受信する
映像受信装置の制御方法であって、

前記ネットワークの通信状況に応じて、前記カメラの動作を制御する動作要求コマンド
に対応するユーザインターフェースを変更する変更工程と、

前記変更工程で変更されたユーザインターフェースを介して入力された、前記動作要求
コマンドを発行するコマンド発行工程と、
を有することを特徴とする。

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

本発明によれば、カメラの動作制御をネットワークの通信状況に応じて変更することにより、
カメラから得られる映像をネットワークを介して受信する映像受信装置におけるカ
メラの操作感を向上させることができる。